

本プレスリリースは、国立大学法人東京大学、マイクロソフト株式会社およびレノボ・ジャパン株式会社の三者より同時に配信しております。一部の方には重複して届く可能性がございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

2006年12月5日

国立大学法人東京大学
マイクロソフト株式会社
レノボ・ジャパン株式会社

報道発表資料

東京大学の全学的な教育の情報化プロジェクト「TREE」において、 東京大学、マイクロソフト、レノボ・ジャパンが協力

国立大学法人東京大学(本部:東京都文京区)、マイクロソフト株式会社(本社:東京都渋谷区)、およびレノボ・ジャパン株式会社(本社:東京都港区)の三者はこの度、東京大学の全学的な教育の情報化プロジェクトである「TREEプロジェクト(Todai Redesigning Educational Environment)」において、ITを活用した次世代の教育環境の研究・活用を推進するため、相互に協力することになりました。

マイクロソフトの寄附により、東京大学がTREEプロジェクトの一環として設立した「マイクロソフト先進教育環境寄附研究部門(略称 MEET: Microsoft chair of Educational Environment and Technology)」において、レノボ・ジャパンから提供されるタブレットPCを活用し、先進的教育環境(学習システム)の開発を目指します。また、タブレットPCの活用による学習効果などを検証し、東京大学の教育現場をはじめ、広く国内外に実践・展開していきます。

三者の役割は以下のとおりです。

東京大学:

「課題発見型教育」「双方向の教育環境」「学習の質の向上」を実現するための学習システムの開発および実証実験による学習効果の評価および実践。学内のタブレットPCを用いた授業の展開、コンサルティング、技術支援。

マイクロソフト:

マイクロソフト先進教育環境寄附研究部門に対する研究支援費およびソフトウェアの提供、自社の基礎研究所であるマイクロソフトリサーチが開発した先端技術の提供およびマイクロソフトが世界で実施している教育工学プロジェクトの成果の提供。

レノボ・ジャパン:

Vista CapableのタブレットPC(ThinkPad X60 Tablet)の提供、およびタブレットPCの特徴を活かし

た活用方法についてのアドバイス。レノボではグローバルで「企業による社会への投資(Corporate Social Investment)」を実施。レノボ・ジャパンでは、今回の IT を活用した教育プログラムへの支援を通じて、将来の日本のビジネスやテクノロジーをリードする人材の育成に貢献することを目指す。

TREE・MEET について

TREE は情報通信技術を用いて教育環境の改善に取り組む東京大学の全学的なプロジェクトです。TREE プロジェクトでは、各部局の協力・ニーズのもと、情報通信技術を活用した教育環境の整備を全学的に推進することをめざしています。

URL: <http://tree.ep.u-tokyo.ac.jp/>

MEET は TREE プロジェクトの一環として、実施しています。具体的には、以下のプロジェクトを実施し、IT を活用した先進的教育環境を創造し、学内の授業で展開していくとともに、広く国内外の高等教育機関に還元・公開します。

1. MEET コースカタログ:最新の Web テクノロジー等を利用して、膨大な授業情報を自動的に整理し、授業と授業の関連を分かりやすく表示するなどして、学生が学びたい授業を見つけ出すことができるようなシラバスシステムを研究開発する。
2. MEET ビデオエクスプローラ:高等教育に資する様々な映像資料をタブレット PC 上に映出し、教育・学習活動の中で柔軟に利用できるようなシステムを研究開発する。学生や教師の興味関心に応じて、学習に役立つ映像シーンを容易に検索できるインターフェースの開発も視野に含める。
3. MEET e-ジャーナルプラス:タブレット PC による直感的なマーキング機能等を活用して、アカデミック・リーディング、ライティング能力を育成支援するシステムを研究開発する。電子的文書に対する下線引き・コメント機能、文章構造を整理するためのコンセプトマップ機能、これらを Web 上で共有して文章作成をしたり、相互に引用や批評コメントを行うことができる「未来のノート」を開発する。テキストマイニングによる要約技術を応用して、適切な指導をフィードバックする機能も検討する。

こうした研究開発以外にも、MEET では、教育現場での利用において、今までの授業をタブレット PC を用いて大きく改善しようとする取り組みに対して、技術・内容の両側面から支援する活動を展開しています。その取り組みの端緒として、東京大学教養学部附属教養教育開発機構が提供している、Critical Writing Program にタブレット PC を導入し、アカデミックライティング能力を育成する授業を改善する活動を支援しています。

URL:<http://utmeet.jp/projects/index.html>

レノボ・グループについて

レノボ(Lenovo)は、Lenovo グループと IBM の PC 事業との統合により誕生した、革新的な国際ナショナル・テクノロジー・カンパニーです。アメリカ、ノースカロライナ州ラレーに本社を置き、信頼性が高く、高性能で、セキュリティに優れ、使いやすい技術を持つ PC 製品やサービスを全世界でお届けしています。また、成長著しい市場に投資を行うと同時に、革新性、効率的な経営、高いカスタマー満足度を達成できるビジネス・モデルであることに重点を置いています。レノボは主な研究施設の所在地は、日本の神奈川県大和市、中国の北京・上海・深圳、アメリカのノースカロライナ州ラレーです。

また、レノボは、2006 年トリノ、2008 年北京のオリンピック・パートナーです。

その他の情報については Web サイト <http://www.lenovo.com/jp/ja/>をご覧ください。

東京大学について

東京大学に関する詳細な情報は、下記東京大学 Web サイトを通じて入手できます。

東京大学 Web サイト: <http://www.u-tokyo.ac.jp/>

マイクロソフトについて

マイクロソフトに関する詳細な情報は、下記マイクロソフト Web サイトを通じて入手できます。

マイクロソフト株式会社 Web サイト <http://www.microsoft.com/japan/>

本件に関するお問い合わせ:

国立大学法人東京大学

大学総合教育研究センター マイクロソフト先進教育環境寄附研究部門

神谷真紀(03-5841-1727、E-mail: meet-info@utmeet.jp)

レノボ・ジャパン株式会社

広報 柴田敏治(03-3588-2528、E-mail: MC700717@jp.lenovo.com)

マイクロソフト株式会社

広報部 宮田麻子(03-4523-3210、E-mail: mstkpr@microsoft.com)